

理事長メッセージ



「グローバル人材」という用語もすでに聞き飽きた感がありますが、政府をはじめ多方面に及ぶ取り組みがなされてきているにも拘わらず、いまだに我が国は「グローバル人材欠乏症」ともいふべき事態から抜け出せていないのではないのでしょうか。一方で、国際的あるいはグローバルに活躍したいという希望や意欲を持つ若い皆さんが沢山おられるのも事実です。

2010年の秋、様々な分野で国際的なキャリアを辿って来た数名が集まって話し合う機会がありました。「グローバルに活躍したいと思っている若い世代を我々としてなんとか応援できないか」、「これまで国際的に活躍された方々が蓄積している貴重な経験・ノウハウを世代間で継承・共有できないか。」

そんな共通の思いを具体的な形にするため、特定非営利活動法人（NPO）国際人材創出支援センター（ICB）を立ち上げ、同年11月に東京都の認可を得ました。

爾来、この趣旨に共鳴して参加したメンバーの人脈を活かして活動を続けてまいりました。その中核はほぼ毎月一回のペースで続けてきた講演会の主催です。産・官・学の各方面でグローバルに活躍されてきた、あるいは現在活躍しておられる講師の方々からご自身の文字通り貴重な経験を毎回シェアしていただいています。また、世界と向き合う日本人に必要な「教養」もテーマとして取り上げています。なお、講演会のあとに開かれる講師を交えた懇親会は参加者相互間の新たなネットワーク作りとして大変好評をいただいています。

講演会以外にも例えば国際会議で活躍したり、国際交渉で成果を収めたりするためのノウハウに関する「コーチング」や、「知の磁場」として様々な勉強会や研究会を自主的に開催するといった活動を行っています。

ICBは有志によるボランティア活動として運営されています。どうかこのNPOの活動を知っていただき、大いに活用してください。また、ご賛同いただける方々のネットワーク拡大についてご協力を頂戴できれば望外の喜びです。

特定非営利活動法人 国際人材創出支援センター
理事長 松平 恒和